



SuMi TRUST
SUMITOMO MITSUI TRUST GROUP

資金・資産・資本の好循環に向けた 当グループの取り組みについて

2023年1月13日

資金・資産・資本の好循環を目指す当グループの取り組み



2020年4月～ 中期経営計画スタート

2021年
5月

政策保有株式ゼロ宣言

- ✓ 「従来型の政策保有株式」は原則すべて保有せず
- ✓ 資本市場の循環の促進に取組み

2021年
11月

インパクトエクイティ投資

- ✓ 社会課題解決を促進するインパクト・エクイティ投資(0.5兆円)を決定
- ✓ 当社資金を呼び水に投資家需要2.0兆円を喚起、好循環を促進

2022年
7月

**Apolloグループとの提携
15億\$のオルタナ投資**

- ✓ 米国大手資産運用会社Apolloグループと業務提携・投資決定
- ✓ 長期運用の投資家に魅力的かつ新たな投資機会の創出を目指す

2022年
11月～

**外部提携の拡大
(知見獲得・ネットワーク活用)**

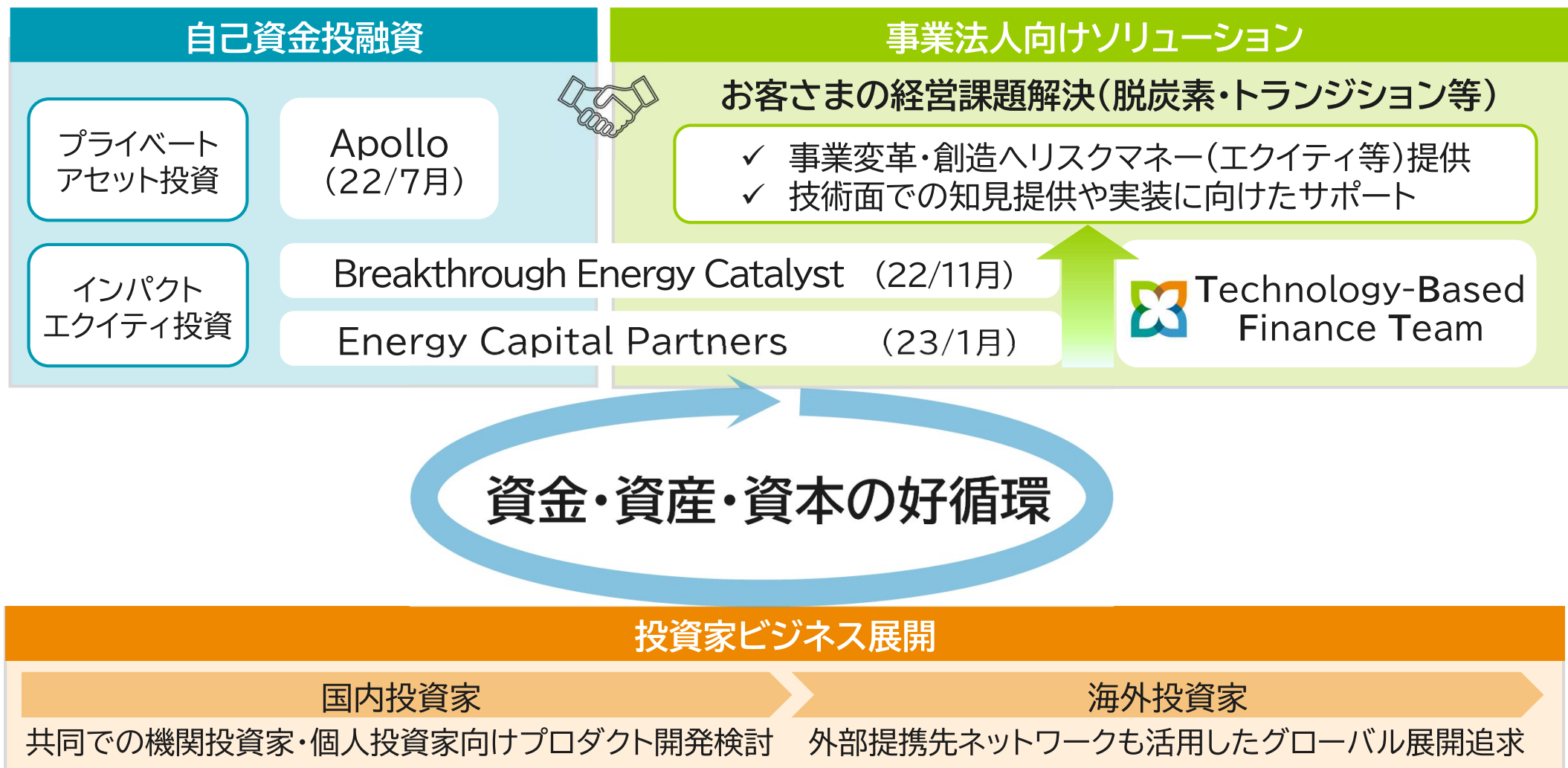
- ✓ Breakthrough Energy Catalystへの参画発表
- ✓ Energy Capital Partnersとの業務提携・出資発表



資金・資産・資本の好循環

各取り組みの位置づけ

- 外部ノウハウ・ネットワークを活用し、お客さまのトランジション支援に繋がるソリューション拡充や高度化を実現
- 脱炭素領域で新市場や資金需要を創出、投資家への投資機会提供で資金・資産・資本の好循環に貢献



Energy Capital Partnersとの協業(2023/1月公表)

- 電力エネルギー・環境インフラ領域に特化した米国で有数のPE(プライベートエクイティ)マネージャー
- 同社知見・ネットワークを活用し、脱炭素・トランジションにかかる法人のお客さまの経営課題解決に貢献

➤ 全米最大級^(※1)の発電容量

29GW

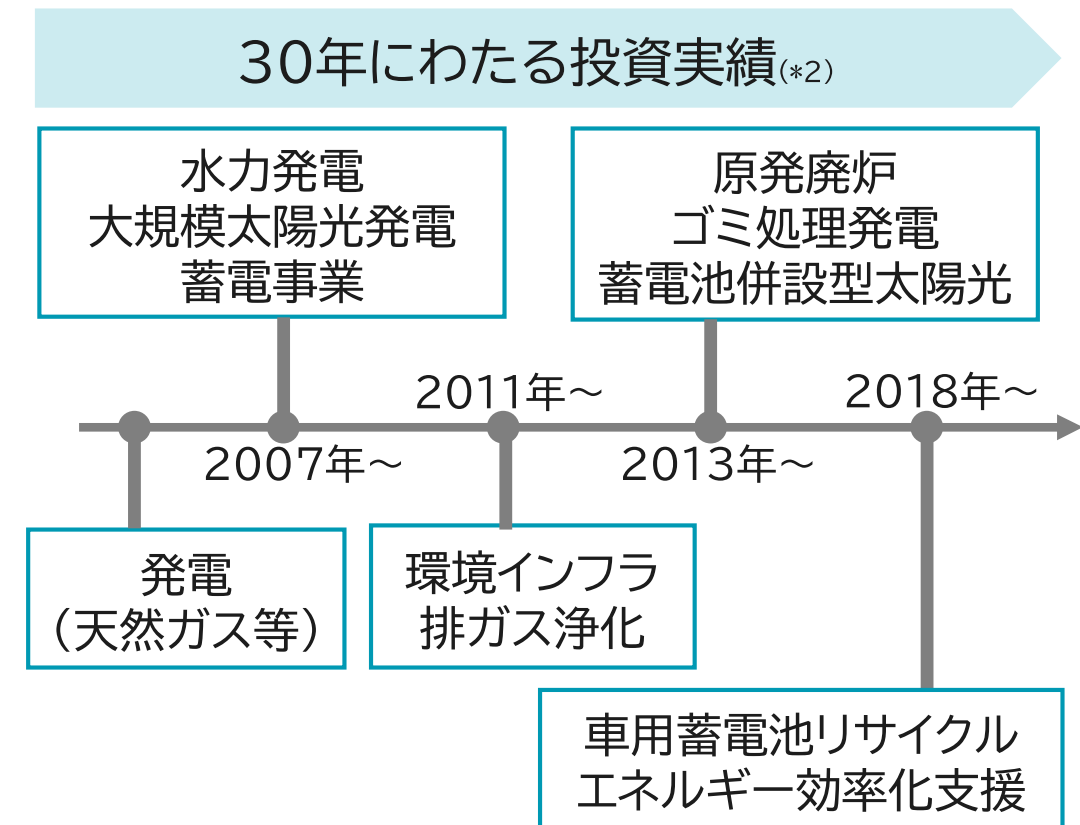
投資先企業による
発電容量

2.8GW

投資先企業による
再生可能エネルギー
発電容量

(※1)投資先企業合算ベース。全米のPEマーケットにおいて最大級

➤ 広範な領域における知見及び投資

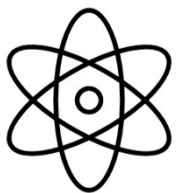


(※2):同社シニアパートナーによる、ECPの創業(2005年)以前の投資実績も含む

Breakthrough Energy Catalystへの参画（2022/11月公表）

- ビル・ゲイツ氏が設立した、革新的脱炭素技術の社会実装促進を目的としたプラットフォーム
- グリーンテックの最先端の知見を獲得、お客さまの脱炭素化に資するビジネスマッチング機会等を創出

➤ 革新的技術へのアクセス



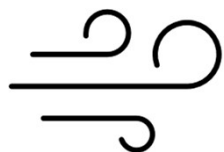
グリーン水素
製造



長期エネルギー
貯蔵



持続可能な
航空燃(SAF)



直接空気回収
(DAC)

➤ グローバルな先進企業の参画 (日本企業は2社)

- ・ 三井住友信託銀行
 - ・ 三菱商事
 - ・ アメリカン航空
 - ・ アルセロールミタル
 - ・ バンクオブアメリカ
 - ・ ブラックロック財団
 - ・ ボストンコンサルティンググループ
 - ・ シティグループ
 - ・ ゼネラルモーターズ
 - ・ HSBC
 - ・ マイクロソフト
- 等

Apollo Global Managementとの協業（2022/7月公表）

- オルタナティブアセット等の運用において世界トップクラスの実績を有するアセットマネージャー
- Apolloのビジネス基盤とノウハウを活用し、年金・個人をはじめとする投資家向けソリューションを強化
- 投資家向け運用商品の共同開発や、投資機会を提供する仕組み作りを通じた国内プライベートアセット市場を創出



Apollo Global Managementの概要

代表	Marc Rowan
設立	1990年
所在地	米国ニューヨーク州
拠点	北米・欧州・シンガポール・香港・東京・ムンバイ他
事業内容	オルタナティブアセットマネージャー イールド事業、ハイブリッド事業、 エクイティ事業、リタイアメント サービス事業を展開 運用資産残高は5,128億ドル (2022年3月末)